

長期保全計画に基づく2019年度上期設備保全の実施状況

1. 2019年度の主な設備保全実施項目

2019 年度長期保全計画（2019 年度 3 月 29 日 第 41 回環境安全委員会 資料-2 2019 年度の設備保全予定項目参照）に基づき、定期点検（2019 年 5 月 13 日～6 月 17 日）にて設備保全を実施した。概要は以下のとおりである。（別紙-1 参照）

表 1 2019 年度 主な設備保全の実施状況

設 備 名	主な 2019 年度実施予定項目	定期点検時の実施項目
① 解体分別設備	コンデンサ解体設備で経年劣化が懸念されるもので制御盤内の電源装置 33 台、使用頻度の高いモノレールクレーン等の補助リレー、素子取出装置反転機エアシリンダ等部品、素子断裁機エアシリンダ・トレイ等部品、上蓋詰込みハンドクレーンなどの交換、部品供給中止となった液中切断装置サーボアンプ・サーボモータの交換を実施する。	全て定期点検中に工事及び試運転を完了した。
② 換気設備	部品供給中止となったパッケージ型空気調和機は 2017 年度より更新を実施しており現在 9 台完了。 2019 年度は電気室 4 台、受入室 1 台、ミル室 1 台の 6 台のパッケージ型空気調和機について更新を実施する。	メーカ調査結果より室外機の塩害状況などから判断しミル室 1 台、電気室 2 台を交換する。取外した空気調和機 3 台は予備機とする内容に変更した。実施時期は当初予定どおり 10 月から 12 月で実施する。
③ 排気処理設備	冷水配管の腐食劣化が進行しているスクラバの除染室系統、NaOH 洗浄槽系統をSGP配管からライニング配管に更新を実施する。	全て定期点検中に工事を完了した。
④ 計装設備	生産中止で部品入手できなくなる排水処理設備の排水中和装置の制御用現場盤内シーケンサ及びプラント用水設備軟水装置制御用現場盤内シーケンサの更新を実施する。	制御用現場盤内シーケンサを購入し予備品として保有しておき設備異常時交換することとした。
⑤ 水熱分解・洗浄設備	水熱分解設備は圧力調整弁 6 台、酸素遮断弁など 6 台を含む自動弁・手動弁 48 台分について分解点検整備、洗浄設備は自動弁 8 台について弁本体交換を実施する。	全て定期点検中に工事及び試運転を完了した。